

『働くことを軸とする安心社会
～まもる・つなぐ・創り出す～』
の実現を目指して！
NO. 70
2024年1月5日

連合西部 ニュース



連合島根西部地域協議会

〒697-0022

島根県浜田市浅井町64-2

TEL: 0855-24-2055

FAX: 0855-24-2056

○発行責任者 高平 淳一

○編集責任者 堀江 元気



高平議長年頭あいさつ

みなさま新年明けましておめでとうございます。昨年11月に開催しました第10回定期総会において再び議長の任に就くことになりました高平です。旧年中は連合島根西部地域協議会の活動にご支援、ご協力いただき、幹事を代表し厚く御礼申し上げます。引き続き本年もよろしくお願いたします。

らの暮らしに不安を抱えておられます。今後連合、各産別・単組の一層の協力が求められます。西部地協としてもできる限りの支援をしていきたい、そう考える次第です。まさか、元日からこのような地震に見舞われるなど誰一人予期してはいなかったことでしょう。自然災害の発生は突然です。過去、そして今回の震災を教訓に一人ひとりが減災、防災の準備を今一度改めて考える必要があると思います。なによりこれからの今年1年は穏やかな年となることを心から強く願うところです。

次に昨年度そしてこの1年間の西部地協の政治活動について振り返ってみます。まず、4月9日に実施されました、統一地方選につきましては、浜田選挙区において浜田市職労の組織内候補、須山隆さんを推薦し取り組み5期目の当選をまた、8月27日投票の益田市議会議員選挙におきましても、益田市職労の組織内候補として平原祐一さん、福原宗男さんを推薦し、勝利に向けた取り組みを展開し両候補とも見事な成績で勝利をつかみとることができました。支援いただいた各産別・単組の組合員の皆様に改めまして感謝申し上げます。これらの選挙戦で得た課題等につきましましては、この結果を基に今後の政治活動に活かしてまいりたいと思っております。

まず始めに新年が明けたばかりの元日に能登半島を突如襲った大地震により亡くなられた方、そして被災に遭われた方々にお悔やみとお見舞いを申し上げます。多くの人が新しい年の始めと言う気持ちを新たにスタートする節目の日に突然日常を奪われ、今までに経験のないつらい元日となりました。テレビのニュースから流れる映像から、かつて起きた東日本大震災を彷彿とさせる災害に多くの方が避難を余儀なくされており、物資不足や避難所での不衛生な生活が続く中、多くの方がこれか

次に24春闘について、連合にとって昨年からの「賃上げ」の流れをしっかりと継続し、この急激な物価高に対して働く者の生活向上を軸に強い決意を持って闘っていかねければなりません。昨年は30年ぶりの高水準の賃上げが実現しましたが、物価水準にはいまだ追いついておらず、実質賃金はマイナスとなつていくのが現状です。原材料価格やエネルギーコストのみならず、賃上げ原資の確保を含めて、適切な価格転嫁による適正な価格設定をサプライチェーン全体で定着させ、物価に負けない賃上げを行うことは経済の好循環を生むために必要不可欠です。特にその際、企業の大半を占める中小企業に労務費の適切な転嫁を行わせることも重要になってきます。いずれにしましても、今後24春闘の方針が確立される中で、西部地協としてもしっかりと取り組みを展開してまいりたいと思っております。

よしくお願いたします。結びに、本年は「辰年」であり、「甲辰(きのえたつ)」に当たる年でもあります。「きのえたつ」は春の暖かい日差しが大地すべのものに平等に降り注ぎ、急速な成長と変化を誘う年になると言われています。このことは、これまで陰になっていた部分にも日が当たり、報われ、大きな成長を遂げるといったことが期待できる、一方で自分にとつて隠しておきたい部分にも日が当たることにより大きな変化が起きる可能性があることを示しているそうです。西部地協も辰年にあやかり天空をかける昇龍のごとく、本年から新体制で本格的な活動が始まっていくに当たり、更なる成長を期待したいところです。

国民が現在苦しい物価高により日々の暮らしに余裕がないにもかかわらず、大切なお金を扱う政治家はいい加減悪しき慣習を拭い去り、よりまっとうなクリンな政治をこころがけていただくよう切に願うばかりです。



各構成組織におかれましては、近年連合推薦が擁立されていない自治体における推薦候補者の模索への取り組み、また、各級選挙を団結力の向上、組織力の強化の機会と捉えていただきながら、様々な取り組みに対しご協力を

二〇二四年(令和六年)
一月一日

連合島根西部地域協議会
議長 高平 淳一

連合島根西部地協第10回定期総会開催

連合島根西部地協は、さる11月18日(土)に浜田市の「浜田ワシントンホテル」において第10回定期総会を開催した。

第10回定期総会は、コロナ禍前の開催規模で開催し、代議員、特別代議員、傍聴者、幹事会役員など91名の参加を得て開催された。

総会議長には、J P 労組の澁谷代議員を選出した。幹事会を代表し高平議長からは、各地区で施行された選挙の取り組みの振り返りとともに、衆議院の解散総選挙に向けた支援のお願いと政治離れの課題についてふれ、選挙を通して単組同士の団結力や組織力を高めることが大切であると訴えた。

来賓には、連合島根の成相会長にお越しいただき、取り巻く政治状況や経済状況、それに伴う連合の取り組みなどについてお話をいただいた。

続いて議事に入り2023年度活動報告、会計報告及



連合島根成相会長(右)より功労者賞を受賞する土岡勉氏(左)



び監査報告について執行部より報告・採決の後、西部地協運営規則の一部改正(案)、2024~2025年度運動方針(案)、一般会計収支剰余金処分(案)、2024予算(案)及び役員改選について執行部より提起を受けた後、質疑・応答に入り全会一致で承認され、運動方針と予算及び2024~2025年度新役員体制について決定された。

今総会では今日まで西部地協の運動を支えて頂いた大田地区会議が中部地協へ編入となり、また13年にわたり西部地協を牽引して頂いた土岡事務局長がご勇退された。

2024~2025 年度西部地域協議会新役員体制

役職	氏名	地区	産別	単組等
議長	高平 淳一	浜田	J P 労組	石見支部
副議長	三上 智央	邑智	自治労	美郷町職員労働組合
〃	道下 学	江津	紙パ連合	日本製紙労組江津支部
〃	塚本 祥典	浜田	自治労	浜田市職員労組
〃	清寺 一輝	益田・鹿足	UA ゼンセン	島根中井工業労組
事務局長	堀江 元気	益田・鹿足	JR 連合	連合島根副事務局長
幹事	澤田 遥起	浜田	自治労	島根県職連合浜田支部
〃	岡本 章夫	邑智	自治労	邑南町職員労組
〃	木谷 武晴	益田・鹿足	UA ゼンセン	ジュンテンドー労組
〃	竹本 顕信	浜田	電力総連	中電エオン浜田支部
〃	佐々本 祐希	浜田	JAM 山陰	ハイレックス島根労組
〃	横井 佑太	浜田	J P 労組	石見支部
〃	前原 一郎	浜田	運輸労連	浜田港運労組
〃	清重 勝也	江津	紙パ連合	日本製紙労組江津支部
〃	鶴原 智彦	浜田	JR 連合	JR 西労組石見支部
〃	下岡 望	浜田	自動車総連	キーパー労組三隅分会
〃	坂崎 弘樹	益田・鹿足	JA しまね労組	西いわみ分会
〃	大崎 昇	浜田	私鉄総連	私鉄石見交通支部
〃	橋本 政樹	邑智	自治労	島根県職連合邑智支部
〃	植田 紘司	江津	自治労	江津市職員労組
〃	藤野 凌司	浜田	電力総連	中電エオン三隅発電所支部
〃	堀江 真規	益田・鹿足	自治労	益田市職員労組
〃	大畑 孝介	益田・鹿足	JA しまね労組	西いわみ分会
会計監査	稲森 信博	江津	政労連	雇用能力開発機構労組
〃	檜谷 靖	浜田	全労金	中国労金労組浜田分会

【退任役員のみなさま大変ご苦勞様でした】

役職	氏名	地区	産別単組等
副議長	奈義良公一	大田	UA ゼンセン 帝人コードレ労組
〃	尾崎 貴道	邑智	自治労 川本町職労
〃	平野 裕人	浜田	自治労 浜田市職
事務局長	土岡 勉	邑智	JR 連合 連合島根副事務局長
幹事	松島 豊和	邑智	自治労 美郷町職
〃	安田 英幸	益田	電力総連 中電エオン 益田第1支部
〃	中田 浩	浜田	J P 労組 石見支部
〃	古川 貴之	江津	紙パ連合 日本製紙 労組 江津支部
〃	手島 孝侑	浜田	JA しまね 労組 いわみ中央分会
〃	日高 貴嗣	邑智	自動車総連 ワイテック 労組
〃	丸山 怜志	大田	自治労 大田地区 会議 事務局 長
〃	森下 晃	江津	自治労 江津地区 会議 事務局 長

各地区会議 2023 年度社会貢献活動を実施

西部地協は「地域に根ざした顔の見える運動」を展開する中で、今年度も各地区会議において地区労福協と共同で社会貢献活動を実施しました。11月25日(日)には江津地区会議がNPO法人「ゆったり」「まったり」で、12月2日(土)には邑智地区会議が「江川荘」を浜田地区会議が「浜田東公園」を益田・鹿足地区会議が「希望の里」で掃除や窓ふき、ゴミ拾い等を行ないました。

